



「こちよい」支援をめざして

新しい年が明け、皆様の気持ちも新鮮な空気に包まれていることと存じます。
「こちよい」陽射しの中で、「こちよい」時間が流れ始めました。
令和5年も支援メニューが、「こちよい」距離感でたくさんの方の学校のお役に立つことを願っております。

☆今年度の出前授業の感想より part 1 ☆ (先生・児童・生徒・支援者等の感想)

1 防災・安全分野

< J A F >

- ・雨のため体育館での映像視聴と横断歩道実技になったが、映像でのイメージを実技に生かした。映像はとても子どもに分かりやすく、質問形式でやりとりできて意欲的に学べた。(先生)
- ・事前の打ち合わせや当日の進行もすこぶる丁寧で、大変助かりました。(先生)
- ・横断歩道を渡るときに、車のドライバーの目を見ることを初めて知った。(小・4～6年生)
- ・車の停車実験で、実際に車が急に止まらないことがよく分かった。事故にならない絶対ルールを守っていきたい。(小・3,5年生)
- ・車が急に止まれないこと、確認は右左さらに右をすること、自分の命は自分で守ろうとすること、車の運転席からは見えないところ(死角)があることがよく分かった。(小・1～4年生)
- ・急ブレーキによる「怖さ」を、生で体感できてよかった。(小・1,3,5年生)

< 交通安全協会 >

- ・DVDの内容が分かりやすかった。全員(73名)正しい横断歩道の渡り方を体験できてよかった(先生)
- ・横断歩道を渡るときは、待つことが大事だと分かった。お辞儀もしようと思った。右や左を見ているようで見ていないこともよくわかり、指差しなどの大切さも分かった。(小・1～3年生)
- ・自転車シミュレーターに乗ることができ、安全への意識が高まった。(小・1～6年生)

< 警察署 >

- ・実技練習の待ち時間をうまく活用していただき、自転車の整備についてクイズをしていただき学習が深まった。(先生)
- ・警察の方の話で現実味があり、より学習が深まった。(先生)
- ・自転車点検「ぶたはしゃべる(ブレーキ・タイヤ・ハンドル・車体・ベル)」を守りたい。自転車が車の仲間だと初めて知った。(小・1,3,5年生)

< 自衛隊 >

- ・東日本大震災で救助活動された方の話を聞くことができ、自助・共助の大切さを感じた。学校関係者にはない視点や考え方を与えてくださり感謝している。(先生)
- ・実機材をたくさん持ち込んでいただけて、子どもたちが興味を持って取り組めた。人の助け方のヒントを教えていただき、とても印象に残った。また、事前の打ち合わせが丁寧で、当日の運営でも、どの子どもも参加しやすく助かった。(先生)
- ・スリッパの作り方や縄の作り方やロープの結び方、担架の作り方が分かり、ためになった。地震が起きても冷静に対処できそうだ。(小・4年生)



<滋賀地震防災市民ネット>

- ・今日まで、大地震が起きたらどうするかについてあまり考えていなかったけれど、これからは家族でちゃんと話し合っ、起こった時には冷静に行動したい。(小・6年生)

2 科学・理数分野

<関西電力送配電>

- ・自分で発電する活動ができて、とても良い学習になった。模型や自転車などの実物があり、体験もでき良かった。(クラブ担当先生)
- ・CO₂を出さない発電を考えたい(小・理科クラブ員)



<関西電気保安協会>

- ・普段の授業では体験できない実験ができて、生徒たちも大変興味を持って、意欲的に取り組むことができた。7人の生徒にもかかわらず、3名のスタッフの方に来ていただき、備長炭電池を作る際に助かった。上手にできてよかった。(養護学校中学部先生)

3 社会・金融・経済分野

<トヨタカローラ滋賀>

- ・少人数グループに1名のスタッフがついてくださり、実際に見たり触ったりできた。見学では体験できないことが実感できてとてもよかった。たくさんの発見があった。(先生)
- ・小グループで活動ができ、実際に体験できたり詳しく説明が聞けたりすぐに質問ができたりして、とても意欲的に学習できた。(先生)
- ・当日のねらい、体験、クイズなどとても分かりやすい流れで、学びが深まった。家に帰ってから話をした子どもも多く、関心の高さが伺い知れた。また、実際にいろいろな種類の車に乗る体験で、その立場の方の思いに寄り添って考える機会となった。(先生)
- ・事後学習においては、子どもたちの中で想像力が膨らみ、授業が充実した。(先生)
- ・「百聞は一見に如かず」で、大変良い学びになった。普段何気なく見ている自動車に、ものすごく工夫や秘密、会社の方の思いが詰まっていることに感動した。(小・5年生)
- ・自動車を作っている人たちが、環境のことやお年寄り、障害のある方のことを考えて作られていることを知り驚いた。また、実際にそういう車に乗れてよい体験になった。(小・5年生)
- ・子どもたちの学びと体験の場を充実させたいという現場のニーズに応えたい。実際に、いろいろな車に乗ったり触ったりして、体験することは、児童の皆さんにとってはとても刺激的なご様子ですし、我々スタッフも子どもたちからエネルギーをもらっています。(支援スタッフ)



☆☆☆次号は、キャリア教育の分野で出前授業された学校の感想を紹介します。☆☆☆

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！



へは、
におねっと二次元コード

または、
におねっと



クリック！！ * 「にお」=鳩=かいつぶり

